

◎おいしい水（水道水）とは

おいしい水は、ミネラル・硬度・水温などのバランスで成立すると言われています。

1984年（昭和59年）6月、当時の厚生省（現・厚生労働省）は『おいしい水研究会』を発足し、1985年4月に「おいしい水の要件」として、下記に示す7項目を定義しました。

おいしい水の要件【水質項目：要件値】

1. 【蒸発残留物：30～200mg/L】

水が蒸発した後に残る物質で、成分は主にミネラル分。多く含まれると苦味や渋みなどを感じるが、適度に含まれるとコクのあるまろやかな味がする。

2. 【硬度：10～100mg/L】

主なミネラル分である、カルシウム及びマグネシウムの含有量を示す。おいしい水の条件としては、硬度成分が適度に含まれることが必要である。硬度の低い水は「軟水」といい、味にクセがない。一方、硬度が高い水は「硬水」といい、しつこい味を感じるほか、人によって好き嫌いが分かれることが多い。

3. 【遊離炭酸：3～30mg/L】※現厚生労働省の示す目標値 20mg/L以下

水に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかさを与える一方、多すぎると刺激が強くなってまろやかさが失われる。

4. 【過マンガン酸カリウム消費量：3mg/L以下】

水に含まれる有機物の指標。多く含まれると渋味を感じる。

5. 【臭気度（臭気強度）：3以下】

水についている臭いの強さを表す（臭いの種類は関係ない）。カビ臭や藻臭など、水に不快な臭いが付いているとまずく感じる。

6. 【残留塩素：0.4mg/L以下】

水道水中に残留している、消毒用の塩素のこと。衛生上、水道水は塩素が0.1mg/L以上残留していなければならないが、残留塩素の濃度が高すぎると、いわゆる「カルキ臭」の原因となる。

7. 【水温：20℃以下】

冷たい水は、生理的に美味しいと感じる。また、水を冷やすとカルキ臭などの臭いが気にならなくなるため、水をおいしく飲むことができる。体温と比較して20～25℃低い温度（10～15℃）の水がおいしいとされている。

◎それでは矢板市の水道水の分析結果は

一般的に、「おいしい水の要件」に適合した水道水であれば、ほとんどの人がおいしく感じる。ただし、環境条件（気温・湿度、健康条件、水を飲み容器、周囲の雰囲気など）でおいしさが左右されるともいわれております。

それでは、「矢板市の水道水」はどうなのか、分析結果を次の表に示しました。

現在、矢板市の水道水は、5か所の地下水源（中央、西部、片岡、第二農場、泉）と寺山ダムの表流水を水源とする寺山浄水場からつくられています。

地下水源及び寺山水源ともに概ね要件を満たしておりました。ミネラル・硬度・水温などのバランスの良い「おいしい水道水」であることが分析されました。

【令和5年10月27日採取のデータ】

	おいしい水要件		矢板市の水道水	
	水質項目	要件値	寺山水源	地下水源
1	蒸発残留物	30～200mg/L	100mg/L	120～150mg/L
2	硬度	10～100mg/L	31mg/L	40～50mg/L
3	遊離炭酸 ※1	<u>3～30mg/L</u>	2mg/L 未満	2mg 未満～5mg/L
4	過マンガン酸カリウム消費量	3mg/L 以下	1.0mg/L	0.8～1.1mg/L
5	臭気度（臭気強度）	3 以下	1 未満	1 未満
6	残留塩素 ※2	<u>0.4mg/L 以下</u>	0.2mg/L	0.3～0.5mg/L
7	水温 ※3	<u>20℃以下</u>	20.1℃	17.1～20.5℃

「おいしい水の要件は」は、水道法による水質基準ではありません。

※1 現厚生労働省の示す遊離炭酸の目標は、20mg/L 以下となっています。

寺山水源については、寺山ダムの表流水を水源としているため、遊離炭酸はほとんど含んでおりません。

※2 各水源からの水道水採取（検査）日の10月は、塩素注入量を増やしているため、残留塩素の要件値よりやや高めとなっています。

※3 水温は周囲環境の影響を受けやすいため、検体採取日及び前日、前々日の気温変化等の影響を受けたと思われます。

◎さらに水道水をおいしく飲むには

1. 冷やして飲む

ペットボトル入り飲料水も冷やして飲むように、水道水も冷やすことによって臭い（カルキ臭など）が和らぎます。氷を入れて飲んでも同じです。

2. 沸騰させた水を冷やして飲む

水道水をやかんのふたを開けたまま5分程度沸騰させ、その後常温に冷まし別の容器に入れ、冷蔵庫で10～15℃に冷やして飲むとさらにおいしくなります。煮沸することにより、軟水（軟水化）になりますので、飲みやすくなります。

ただし、沸騰後の水は、塩素による消毒効果を失い、雑菌が繁殖しやすくなりますので、お早めにお飲みください。

3. その他

消毒用の塩素の臭いが苦手な人のために、ほかの方法も紹介します。

塩素の臭いをなくすために、大きな鍋や口の広い容器に汲み置きしてから冷やしたり、レモン汁や果実酢などを数滴落としたりしても、おいしく飲めるといわれています。